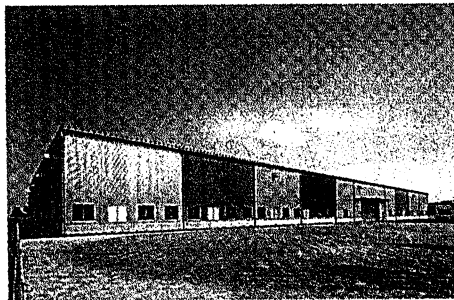


ビル
「亀井鉄鋼新鋼材センター」竣工
JFE
15.12.22
鉄鋼

四国での受注 2万5000平方メートル目標
JFEビル（社長 亀井鉄店から請け負ったもので来年1月から本格稼働する。JFEを進めていた四国の鋼材流通大手、亀井鉄鋼（本社・愛媛県松山市、社長・亀井文雄氏）の新鋼材センターがこのほど竣工した。亀井鉄鋼の不動産管理会社、

新鋼材センターは敷地面積約1万5千平方メートル、倉庫建屋約9千平方メートルの在庫能力は約2万ト。亀井鉄鋼は創業以来本拠地を松山市に置いていたが、愛媛県の鉄道高架工事に伴い移転を決定し今年5月から着工していた。本社倉庫のほか長浜倉庫・工場（愛媛県大洲市）と西垣生倉庫



竣工した新鋼材センター

（愛媛県松山市）を集める方針。本社事務所は近

隣の倉庫を改装し松山市に残す。

JFEビルは近年需要の旺盛な物流倉庫・一般倉庫に注力。四国地区でも1柱1杭工法やシステム建築を活用して拡販を図っている。